

うるま市育英会からのお知らせ

平成26年度貸費生募集に併せ、以下の2つの事業を新たに導入しました！

- ・海外留学支援制度 **New**
- ・大学院生への貸費制度 **New**



【受付期間】

平成26年4月1日(火)～4月30日(水) ※土曜日・日曜日・祝祭日を除く

【採用予定数及び貸費月額】

採用予定数	種 別	貸費月額
若干名	県外大学・大学院・短期大学・専修学校・大学校	5万円
	県内大学・大学院・短期大学・専修学校・大学校	3万円
	県外高等専門学校 1～3年次	3万円
	4、5年次・専攻科1、2年次	5万円
	県内高等専門学校 1～3年次	1万5千円
	4、5年次・専攻科1、2年次	3万円
	県内高等学校（市内島しょ地域出身高校生に限る）	1万5千円
	海外大学・大学院・短期大学	4、5、6万円の中から貸費生が選択する

【応募資格】

- ①本人又は保護者が本市に住所を1年以上有し、上記の各学校に在学中の者。
- ②直近の成績評定平均が3.5以上であること

【提出書類】

- ①貸費申請書
- ②学校からの推薦書
- ③直近1年の成績証明書
- ↓④～⑦は平成26年4月1日以降発行に限る
- ④在学証明書
- ⑤住民票謄本
- ⑥平成25年度所得・課税証明
- ⑦平成26年度資産税公課証明
- ⑧80円切手2枚（採否通知用）

【募集要項】

募集要項は以下の窓口で受け取りできます。

市役所本庁舎：総合案内窓口（1F）

石川庁舎：市民課窓口（1F）

与那城庁舎：市民課窓口（1F）

勝連庁舎：総務課窓口（2F）

また、うるま市HPからもダウンロードすることができます。

【提出先・お問い合わせ先】

うるま市教育委員会 総務課 育英会担当

住 所：うるま市勝連平安名3032

TEL：098-978-2201

FAX：098-978-2745

先輩の声：海外で学ぶということ

平成10年から実施された国費留学事業の一期生として私は1年間アメリカへ留学する機会を得ました。派遣された地域は、アリゾナ州にあるかつてネイティブ・アメリカンの保留地であった場所で、現在でも現地の言語を使って話す人が多いナバホ族という種族の中で生活をしました。



【前徳 薫さん】

留学中は、言語の習得だけでなくアメリカの様々な土地を訪れ、多くの体験をする機会に恵まれ、いろいろなことを考えさせられました。私自身の中で、「私は沖縄人である」というアイデンティティが確立されのもこの時期であったと今、振り返って思います。また、向こうではこれまでにないほど両親への感謝の思いがありました。

この留学の経験が、その後の私の人生の糧となり、支えとなりましたし、間違いなく今の私の生活にも影響し続けています。

現在、私はうるま市役所に勤務しておりますが、働いていく中で、国費で留学するという経験をさせてもらった恩返しがあればと考えています。

今回、うるま市育英会の奨学生の対象が「大学院」及び「海外留学生」へも枠が広げられたと聞き、大変嬉しく思います。世の中には、自分の感覚で実際に見てみないとわからないことが多く存在すると思います。今後、海外への留学をお考えの皆さま、どうぞいろいろな制度を活用されて、計画を実現してはいかがでしょうか。皆さまが、ご自身でなくては味わえない多くの貴重な体験をされることを願っています。一度きりの人生ですから。